

令和元年度  
柏市保健衛生審議会

会議資料

【当日配付分】

資料 6 各専門分科会（母子保健専門分科会・健康増進専門分科会）  
報告

資料 9 その他 報告事項（胃がん検診について）

令和元年 8 月 22 日

【開催日時】	【主管課】
令和元年 8月8日(木) 15時から17時	地域保健課
【議題】	
<p>(1) 平成30年度母子保健の重点的な取り組み, 成果及び課題並びに令和元年度の重点的な取り組みについて</p> <p>(2) 柏市母子保健計画の進捗報告について</p> <p>(3) 柏市母子保健計画中間評価について</p>	
【議題の主な内容】	
<p>(1) 報告及び説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度の重点的な取り組み3点 <ul style="list-style-type: none"> <li>①妊娠子育て相談センターの増設 ②母子保健事業【拡充】</li> <li>③災害時母子支援に関する啓発【新規】</li> </ul> </li> <li>・令和元年度の重点的な取り組み4点 <ul style="list-style-type: none"> <li>①母子保健計画進捗管理 中間評価に向けたニーズ調査 ②妊娠子育て相談センターの充実</li> <li>③健康づくりを意識した地域活動, 母子保健活動 ④災害時母子支援体制の整備</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 母子保健計画の評価指標38項目について, 5年後目標値を達成している項目, 計画策定時より悪化している項目について報告</p> <p>(3) 中間評価の目的, 内容(市民ニーズ調査アンケート案含む)スケジュールについて説明</p>	
【委員からの主な意見等】	
<p>【取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠子育て相談センターのうち, 特に駅前は利便性も高く, 母子健康手帳の発行数も多い。場所の選定が良い。</li> <li>・子育て世帯が増えている北部地域からは, 駅前の妊娠子育て相談センターや母子保健事業を実施しているウェルネス柏は遠いという意見も聞いている。</li> </ul> <p>【アンケートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠子育て相談センターのアンケートを母子保健事業利用者から回収している。母子保健事業に参加している人の評価と参加していない人の評価は差があるのではないかと。</li> </ul> <p>【評価全体について】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・評価指標でハイリスク妊婦の割合がある。ハイリスク妊婦の割合が増加しているのは, 潜在化していたリスクのある妊婦の把握が増加してきているという正の評価ではないかと。それよりもその後の支援について評価していったほうが良い。</li> <li>・計画策定時には国や県よりも低かった合計特殊出生率などの変化も, 評価の際には確認したい。</li> <li>・柏市の施策として予算化され体制整備されたものも評価すべき。</li> </ul>	
【結論 今後の方向性など】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・分科会委員の助言に従い, 市民ニーズ調査アンケートの様式を修正し, 中間評価内容を検討する。</li> <li>・市民ニーズ調査アンケートは9～11月に実施</li> <li>・第2回母子保健専門分科会は令和2年2月6日に実施予定</li> <li>市民ニーズ調査アンケートの中間報告と母子保健計画の中間評価について</li> </ul>	
【その他 特記事項】	
<p>会長: 佐藤委員 副会長: 和田委員 を選出</p>	

# 平成30年度の重点的な取り組み

資料6(1)①

## 1. 妊娠子育て相談センター(子育て世代包括支援センター)の増設

⇒駅前すこやかプチルームの開設

(身長体重測定等の相談対応, ハイリスクグループ群を対象とした交流支援を実施)

⇒母子保健コーナー(柏市役所内)を妊娠子育て相談センターとして位置づけ,

4か所の妊娠子育て相談センターを設置

(転入手続き時の母子保健相談ニーズへの対応, こども部関係課との連携支援の強化)

⇒子育て応援プランの実施(個別ニーズに応じたハイリスク支援プランの作成検討)

## 2. 母子保健事業【拡充】

⇒従来の母親学級の見直しを行い, ハイリスクグループ支援を開始

⇒8か月児相談事業の実施(乳児期における相談支援の強化)

## 3. 災害時母子支援に関する啓発【新】

⇒「あかちゃんとママを守る防災ノート」による啓発, 災害時に求められる母子保健について職員研修実施

# 令和元年度の重点的な取り組み予定

## 1. 母子保健計画進捗管理 中間評価にむけたニーズ調査

## 2. 妊娠子育て相談センターの充実

・ハイリスクアプローチ

関係機関, 関係部署, 医療機関(産科, 小児科, 精神科)等との連携等

・ポピュレーションアプローチ

こども部関係課や関係機関との連携強化

## 3. 健康づくりを意識した地域活動, 母子保健活動

・次世代の健康を育む保健対策の充実

## 4. 災害時母子支援体制の整備

・災害時対策について, 母子保健事業での啓発強化

・災害時母子支援対応マニュアルの整備に向けて関係部署との協議

## 母子保健計画スケジュール

年度	柏市母子保健計画	柏市母子保健専門分科会
平成28年度	柏市母子保健計画の開始	●母子保健専門分科会開催
平成29年度～ 平成30年度	進捗確認	●母子保健専門分科会開催
令和元年度	中間評価アンケート実施 アンケートまとめ  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">健やか親子21(第2次)中間評価</div>	委員委嘱（令和元年5月1日から令和2年7月末まで） ●令和元年8月8日第1回母子保健専門分科会開催 中間評価について検討・アンケート内容検討 ← 令和元年8月22日 柏市保健衛生審議会に報告 ●令和2年2月第2回母子保健専門分科会開催 中間評価について検討・アンケート中間報告
令和2年度	中間評価と計画修正	委員委嘱（令和2年8月1日から令和4年7月末まで） ← 令和2年8月(予定) 柏市保健衛生審議会に報告 ●第1回（秋頃）母子保健専門分科会開催 中間見直し（案）検討 ●第2回（2月頃）母子保健専門分科会開催 中間見直し（案）確認
令和3年度～ 令和4年度	計画後期開始 計画進捗確認	← 令和3年8月(予定) 柏市保健衛生審議会へ報告 母子保健専門分科会開催
令和5年度	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">健やか親子21(第2次)最終評価</div>	母子保健専門分科会開催
令和6年度	最終評価・次期計画について	母子保健専門分科会開催
令和7年度	次期計画のベースライン調査・策定	母子保健専門分科会開催
令和8年度	次期計画開始	母子保健専門分科会開催

【開催日時】	【主管課】
令和元年 8月1日(木) 13時30分から15時	健康増進課
【議題】	
・柏市健康増進計画の進捗状況について	
【議題の主な内容】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・柏市健康増進計画中間評価の概要について</li> <li>・健康目標値の進捗状況について</li> <li>・平成30年度の健康増進施策に係る進捗状況、民間企業や関係団体と連携した健康増進施策関連事業(取り組み)の実施状況について</li> </ul>	
【委員からの主な意見等】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康目標値の推移を比較する場合、年齢調整した数値があると、高齢化によるものか、実際に変化が生じているのかの鑑別ができるため、検討すると良い。</li> <li>・小中学生の歯肉炎の割合について、H28年度の中間評価では改善傾向だが、H29、H30では悪化傾向が見られている。対策を講じる上で重要な知見と認識すべきである。</li> <li>・自殺対策として「30代の自殺予防対策をテーマに、学生の視点で具体策を検討、提案してもらう」取り組みについては、学生や大学に求めるものが明確でないため、止めたほうが良い。</li> <li>・喫煙者の状況は地域ごとの意識の差が大きいため、地域特性にあわせた展開が効果的である。</li> <li>・中間評価で女性の喫煙率が上昇しているが、対策を講じるためには、喫煙率が高い年代や職業などを確認する必要がある。</li> <li>・AIを活用した受診勧奨は、未受診者に関するデータがない中で分析を行ってもあまり有効ではない。むしろ、ヘルスコミュニケーションやマーケティングの手法を活用した受診勧奨で効果が出ており、こちらを活用すべきである。</li> </ul>	
【結論 今後の方向性など】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業や関係団体との連携を図り、引き続き各施策を推進する。</li> <li>・特定健診やがん検診の受診勧奨にあたっては、有効性のある手法での実施を検討する。</li> </ul>	
【その他 特記事項】	
会長:小林委員 副会長:多田委員 を選出	

## ● 健康目標値の進捗状況（抜粋）

《分野》 指 標		ベースライン値 (目標値)	中間評価 (H28年度)	H29年度	H30年度
《糖尿病》 ヘモグロビンA1cが6.1%(NGSP値で6.5%) 以上の人の割合		7.3% (6%)	7.9%	7.9%	8.3%
《歯・口腔の健康》 歯肉炎を有する人の割合	小学生	18.0% (15%)	11.3%	14.3%	15.2%
	中学生	22.9% (20%)	16.4%	19.4%	20.7%
《喫煙》 喫煙率	妊婦	— (0%)	2.1%	0.9%	0.9%
	まわりの家族等	38.3% (27%以下)	41.1%	37.7%	34.7%

## ● 民間企業や関係団体と連携した健康増進施策関連事業（取り組み）の実施状況（抜粋）

## ◆ 健康づくり普及啓発事業

【連携先：第一生命保険株式会社】

第一生命と柏市が健康づくりに係る包括連携協定を締結。営業担当者が柏市のがん検診や特定健診、健康づくり情報を掲載したリーフレットを営業先（企業、個人）に配布。

【連携先：モラージュ柏】

モラージュ柏が作成するチラシに子育て世代を対象としたミニコラムを掲載。

## ◆ がん検診事業

【連携先：モラージュ柏】

若い世代、子育て世代の子宮がん検診受診率向上に向け、商業施設を会場に実施。

## 胃がん検診について

### 1 胃内視鏡検診導入までの経緯

「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」の改正（平成28年2月）を受けて、柏市における胃内視鏡検診の導入に向け、柏市医師会の胃内視鏡検診検討委員会を中心に、実施に関する事、精度管理のための二重読影のことなどの検討を重ねていただいた。その結果、柏市では、平成30年度から、市内29か所の医療機関で、個別検診として胃内視鏡検診を導入するに至った。

### 2 平成30年度検査別受診状況

	対象年齢	受診者数	検査別割合
胃エックス線検査	40歳以上	5,694人	60.4%
胃内視鏡検査	50歳以上	3,735人	39.6%
合計		9,429人	

### 3 胃エックス線検査受診結果

受診者数(A)		5,694人
精検受診者数		342人
精 検 結 果	異常なし	64人
	胃がん(B)	8人
	胃がん発見率(B/A)	0.14%
	胃がん疑い	1人
	その他	269人
	不明	0人

### 4 胃内視鏡検査受診結果

受診者数(A)		3,735人
総 合 判 定	胃がんなし	3,615人
	胃がん疑い	25人
	胃がん(B)	26人
	胃がん発見率(B/A)	0.70%
	胃がん以外の悪性病変	14人
	その他	54人